



# さくほ 議会だより



筆岩の福寿草



入園式 … 手のひらいっぱい夢のせて

3月定例会のあらまし	2P
平成24年度 当初予算	3P
一般質問（7人が町政を質す）	4P～
陳情・一部事務組合 議会報告	8P
第1回臨時議会・委員会合同視察	9P
委員会活動から	10P～
しらかば	12P

平成24年4月26日

**第28号**

発行：佐久穂町議会  
議長 今井 邦三  
編集：議会広報編集調査特別委員会  
印刷：(有)東城印刷佐久穂工場  
〒384-0697  
長野県南佐久郡佐久穂町  
大字高野町569  
TEL 0267-86-2525  
FAX 0267-86-4935

平成24年

3月定例会

定例会のあらまし

例年になく寒さが続く中、第2回定例会が3月2日から16日までの会期で開かれました。

東日本大震災から一年が経ちました。亡くなられた方々の御冥福をお祈りいたします。合わせて未だ避難生活を余儀なくされている皆さんが一日も早く平穏な生活を取り戻せるよう願ってやみません。

町長は招集あいさつのなかで、国における平成24年度予算編成のあり方について、通常収支分と震災復興分とを分けて編成していること、その中で通常収支について、地方交付税が前年と同様の枠が確保されたと述べました。

町の平成24年度一般会計は、統合小中学校建設により、新町発足以来最大の予算となりました。町の予算編成の基本は「選択と集中の予算」として、合併10年以降段階的に減額される地方交付税など、来るべき厳しい財

政運営に備え、消耗品費の10%削減など経費節減に力を入れています。それにより生み出された財源を、子育て支援など重要な課題に集中的に投資するとしています。「子育て支援」として、保育料の所得階層の細分化を行い、急激な負担増の緩和を行ったこと、3歳以上で第3子以降の子の保育料を無料にします。重点施策の2つ目は、「安心安全なまちづくり」に関する事業。東日本大震災の教訓を踏まえ、地域における防災力の強化にとりくみます。



3月定例会

条例

印鑑の登録及び証明に関する条例改正

外国人登録法の廃止、住民基本台帳法の改正にともない、氏名のカタカナ表記などを認める改正。

町立学校設置条例の改正

平成27年4月1日より、統合小学校及び中学校を開校するため。

介護保険条例の改正

平成24年度からの介護保険料の改定をするもの。

在宅介護支援センター条例の廃止

町には在宅介護支援センターが無いため。

地域包括支援センター設置条例の制定

地域包括支援センターの運営などに関する条例が必要であるため。

同和対策農業近代化施設条例の改正

園芸施設などの使用料を有料としたため。

町営水道条例の改正

町営水道の料金及び手数料の改正をするもの

町営住宅管理条例の改正  
入居条件等の変更にとまなうもの

消防団等公務災害補償条例の改正

障害者自立支援法の改正にともない、関連する条文を改正するもの

補正予算

平成23年度一般会計のほか国保会計、介護保険会計など9件の特別会計及び病院事業会計の最終補正予算補正の主な内容は、事業の確定にともなう精算などです。

新年度予算

平成24年度一般会計及び9特別会計と、病院事業会計予算。

一般会計予算は、統合小中学校建設事業により、前年度比17.8%増の85億5,000万円。合併以来最大となる予算です。

国保会計は、前年度より高額療養費の増額が続いて

おり、不足分を一般会計からの借入れで収支のバランスをとっています。

介護保険会計は、第5期事業計画により運営されま

す。簡易水道事業会計は、大規模な修繕等の予定が無いこと、前年比大幅な減額となりました。

農業集落排水事業会計は、高速道路工事にもなう下水道管布設替え工事などにより大幅な増額。

老人保健施設会計は、起債償還金の減少などで前年より減額予算となりました。その他の特別会計、病院事業会計は、ほぼ前年並みの予算です。

陳情

国土交通省管理職工二オン(労働組合)などから提出されている、出先機関の存続などを求める陳情など3件です。

一般質問

7人の議員から、町政の基本施策などについて質問されました。

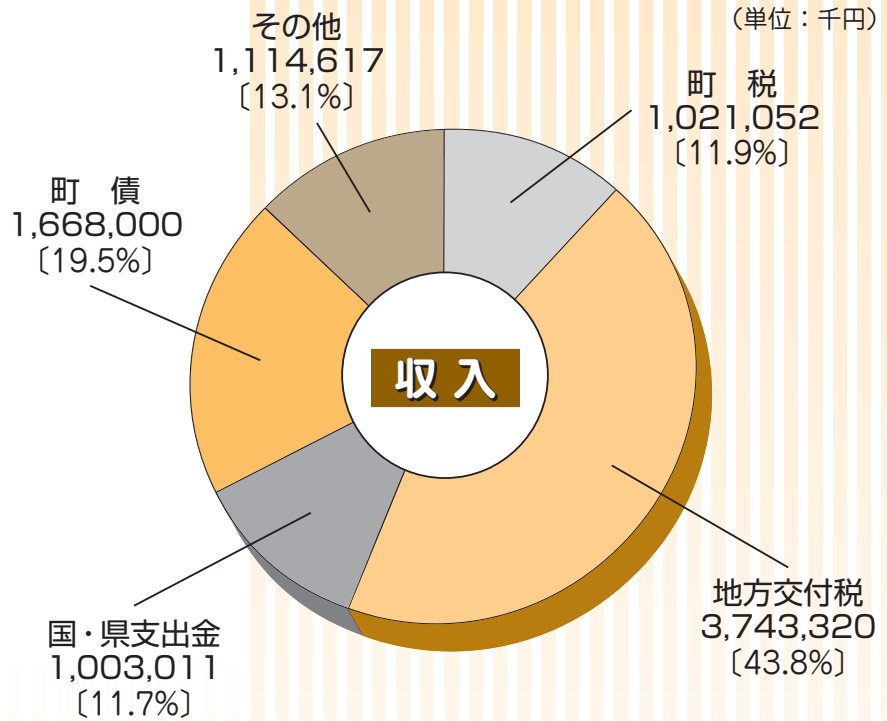
## 平成24年度 当初予算

一般会計予算	85億5,000万円
特別会計予算(9)	35億9,010万円
病院事業会計予算	16億2,662万円

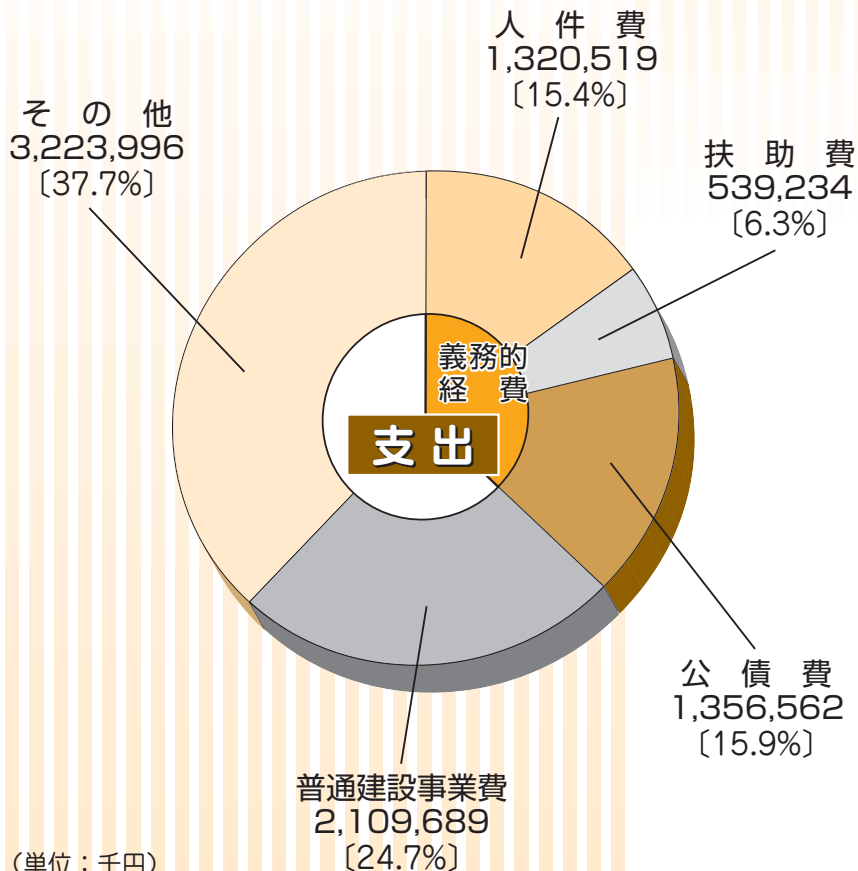
「選拓と集中予算」とし、  
 統合小中学校、校舎本体内  
 事の開始により、町発足以

収入、支出ともに  
 85億5千万円です。

平成24年度一般会計、当  
 初予算は次の通りです。  
 来、最大規模の予算編成と  
 なりました。  
 目的別の教育費24%で、  
 20億5,559万円。  
 性質別で普通建設事業、  
 21億969万円です。  
 支出の各割合は、それぞれ  
 約4分の1つずつです。



(小数点第2位を四捨五入)



(単位：千円)

85億5,000万円  
 収入・支出総額

# 消費税が10%になった場合 町の負担はどれくらいか

町長

5%上がれば約2億円の負担増となります

井出清嗣



**問** 消費税率が5%から10%上がった場合、町が負担する消費税額は。

**町長** 今年度の一般会計予算85億5千万円のうち、物件費、維持補修費、建設事業費等約41億円が影響を受けます。5%上がれば約2億円の負担増となります。

## 商品券発行効果

**問** 商品券の発行による町の経済への波及効果を、どのように評価しているか。

**町長** 3年間で約13億円が

利用されました。町外への客の流出を防ぎ、町民の皆さんに役立ったと考えます。さらに効果の上がるものを考えます。

## 統合小中学校建設について

**問** 町内企業が工事にかけられるよう配慮しては。

**町長** 佐久広域圏内の企業に発注すべきではないか。

木材を多く使用し、町内産のものを使用すべきだ。

## 教育委員

**教育委員長** 受注企業には資本力、組織力、技術力が求められます。入札参加資格検討委



備蓄の木材

**町長** 木材使用箇所の必要量は、製材で150立方メートルです。丸太では4〜5倍の700立方メートル備蓄する必要がありますが、本年も備蓄を進めます。

員会で検討します。

# うつ病対策で栄養療法を取り入れては

町長

町民の皆さんの要望があれば千曲病院と協議していきます

高見澤 春 野



**問** 栄養士を全国公募し、地産地消、安全安心の食の取り組みを展開しては。

**町長** 新たに雇わず、今あるマンパワーの創意工夫を進めます。

**問** アンテナさくほ事業を継続し、ブランド化、営業化、遊休荒廃農地の再生から生産へ発展するための支援は。

**町長** 今後継続して食や特産品開発に取り組みます。ブランド化、営業化につなげる仕組みづくりにも着手します。

**問** うつ病対策の一つとして千曲病院と連携をし、栄養療法を取り入れては。

**町長** 内科的な支援と病院として

対応できる内容で、住民の皆さんの要望があれば病院と協議していきます。

## 学校跡地利用は

**問** 増加する児童虐待、育児放棄、DV、震災孤児などに対応する施設に利用できないか、県と協議しては。

**町長** 佐久穂町学校跡地利用検討委員会で、検討する際の一つの御意見としてお預かりします。



千曲病院〈行事食〉お花見弁当

# 豊かな水資源の利活用は



町長 有効活用できないかと検討  
をしています

小林 武

**問** 小水力発電を調査研究し、実証施設の導入の考えはないか。

**町長** 再生可能エネルギーを生み出す資源として、有効な活用ができないかと検討をしています。

**総務課長** 県でも一村一自然エネルギープロジェクトが始動しており、先進自治体の実例も参考にしながら、許認可事務に精通したコンサルタントを選定し、準備を進めていきます。

**問** 佐久水道企業団からの取水量1㎡につき1円は安いのではないか。

**町長** 今水は、ブルーワールドと言われるくらい大事なものですから、消費者の皆さんが十分に理解したときに、その価値が決まってくると思います。

## 交通弱者に 町の対応は

**問** 佐久病院の通院に際して、佐久市巡回バス利用を

佐久市と協議してはどうか。

**総務課長** 佐久地域11市町村による定住自立圏の形成協定が成立し、地域公共交通のあり方に関する調査検討ができますので、住民の皆様が利用できる方法を考えます。



佐久市巡回バス（田口・青沼線）

## 中部横断自動車道にト イレ施設の計画が無い

**問** (仮称)八千穂インター周辺に、国土交通省と協議し、道の駅を計画しては。

**町長** 自動車道が開通したら、町の活性化にもなりませんが、道の駅の事業化には、状況に応じて計画していきます。

# 国保運営の広域化で国保税 はどうなる

町長

県の基準により税率を改定  
しなくてはなりません

岡部 学



**問** 政府が国会へ提出している国保法改正案では、市町村国保への国庫負担を削減する方針である。町の国保税引き上げにつながると思われるが、対策は。

**町長** 市町村への国庫負担は下りますが、その分都道府県への交付金が増えるので、療養給付費に対する国及び県からの給付合計は変わりません。

医療費の増大により、国保税の大幅な引き上げが必要で、町民の理解を得ながら、数年かけて収支のバランスをとらなければと

考えております。

**問** 滞納整理機構への委託は慎重でなければならぬが、委託にあたって基準はあるのか。

**町長** 滞納額が多である

こと、明らかに支払能力があるにもかかわらず、誠意が全く見られないもの、分納誓約したものの一切履行されないもの等を条件としております。

**問** 政府は、国保の運営を都道府県に広域化する方針だが、国保税が比較的

い佐久穂町は大幅な引き上げになるのでは。

**町長** 国保の広域化に係る法案が成立すれば、町としても県の基準に基づいて税率を改定しなければなりません。



年々重くなる医療費の負担

# 防災・減災対策は充分か？

## 町長 新年度内に、防災会議の開催と計画案の改定版の発行を

岡部 勝一



**町長** 女性の活躍は必要不可欠ではあるが、現時点では、男性だけです。

定されています。

**医療キットは**

**問** 緊急医療キットの配備が、必要と考えるが。

**健康福祉課長** 医療キットと、携帯型カードについて、民生児童委員会と検討し、依頼したい。

**教育委員長** 避難施設としての役割上からも、耐震補強等の安全性確保を、一番の柱として実施します。

**こども課長** 町内3保育園で、日々のテーマで、訓練、又、ガラス飛散については、靴、防災頭巾、ヘルメット等の着用、避難場所も、各施設毎に指定。

**女性の登用を**

**問** 防災会議に、女性の登用はあるか。

**避難物資と  
備蓄倉庫は**

**問** 各避難所の、備蓄品備蓄倉庫の設置、又、自家発電機の整備・導入は。

**簡易証明書の発行**

**問** 簡易証明書の発行に、役場通常時間外、夜間、休日への対応、又、コンビニ等での利用も必要と考えるか？

**総務課長** 新年度予算に保

在食等、5年分の備蓄を行ないます。衛星電話はあるが、薬・電源・倉庫は、予

**総務課長** 佐久広域として、住民の需要に応じ、定住自立圏内で考えたい。



防災倉庫（設備導入の参考例の物）

# 新地方会計制度の活用と効果は……

## 行政の説明責任を果たし財政の効率化・適正化を図ります

町長

井出 和 廣



「白石荘」の今後の見通しは

**問** 県内に、県が認可した入浴施設が185あり、住民は気軽に、思うところへ保養にいける状況にあります。住民の保養の場としての「白石荘」の役割は終わったと思うが。

**町長** 来年4月以降5年間の営業を希望する業者を公募し、候補者を選定、議決を経て指定していきます。

**産業振興課長** 地元の強い要望で建設されたものであり、借地でもあります。施設の転換等については、関係者と検討いたします。

公会計制度の整備推進について

**問** 総務省自治財務局から公会計の整備推進について通知が出されたが、整備の状況と、その目的・効果は。

**町長** 人口3万人以上の市は21年度までに、未満の市町村については23年度までに財務諸表を作成、公表が求められました。発生主義に基づき会計処理を取り入れる事により、説明責任を果し財政の効率化、適正化を図ることが目的であります。財政運営の方向性の検討、事務事業シートとの連携等に活用します。



白石荘

**総務課長** 21年度決算における財務諸表の作成状況は、77市町村中53市町村が作成済みであり、当町は総務省方式改訂モデルで作成しております。資産台帳の電子化を計画しており、電子化されれば総務省基準モデルに移行が可能となり、住民のニーズを踏まえた分析や有益な情報、住民、議会に対する説明責任がより可能となります。又、町の内部管理、マネジメントの中枢として活用できます。

# 農業用「空きハウス」農機具等の貸借で農業の活性化を



町長 町有地利用施設については貸し付けは可能  
小林 守正

**問** 町農業活性化のため、空いた共同園芸ハウスの借し出しは、できないか？

**町長** 共同園芸施設は、築35年以上たち、老朽化と農業後継者問題で、数棟が空いています。使用者の自己負担において、借し出しは可能です。

**問** 個人の空きハウス・遊休農地の情報提供が必要では。

**町長** 広く農業委員会と協議をして、修理して利用できるもの、壊してしまえばもったいないものを、有効利用するという気持ちで取り組みたい。

**産業振興課長** 農業委員会において、新規就農者、認定農業者等へ、情報提供しています。又、遊休農地についても、町内外からの情報を収集しています。

## 農機具の再利用を

**問** 粗大ゴミの中の、農機具等の再利用について。

**町長** 粗大ゴミの収集は町で実施しているが、再利用が可能なものは、民間を利

用するか、個人どおしで取引を考えてください。

**産業振興課長** 修理費、保管場所の確保等が問題となります。

**問** 再利用可能な、農機具を、安価に提供できる、仕組みを考えられないか。

**町長** 再利用可能な、農機具を、安価に提供できる、仕組みを考えられないか。



峰沢地籍の園芸施設

## 総括質疑

**問** 搬出間伐できない木材（切れ端等）を町民が使用できるように提供はできないか。

**答** 高性能機械を用いて効果的な間伐をするため、従来より切れ端が出る量も少なくなっており、集材に経費がかかり、無理かと思えます。

**問** 保育料で、3歳未満児が無料の場合、対象人数・保育料は。

**答** 第3子以降の乳幼児は21名で、保育料は、試算で年293万760円となります。

**問** 消防費で非常用保水水保存食、災害用毛布の数は。

**答** 非常用保水水1.5ℓを800本、アルファ米、カレー缶、リッツ缶、それぞれ100個、毛布100枚で、備蓄場所は、婦人研修センターです。

**問** 教育専門指導員の現状と、今年度の計画について。

**答** 小中学校、保育所のある方検討委員会の提言の具現化や、佐久穂町らしい教育の実現に向けた計画づくりに取り組んでいます。

**問** 老人保健施設特別会計の、長期債元金償還金480万円の内容は。

**答** 南館建設時の借入金が平成31年度まであり、毎年返済していくものです。



保存食

# 陳情

## 国土交通省告示第15号の履行に関する陳情書

社団法人  
長野県建築士事務所協会  
会長 新井典夫

● 公共建築物の設計、工事管理業務の発注にあたっては新しい基準（告示第15号）で行なうこと。  
● 発注の際「依頼度」の規定を見直し、明確に発注内容を業務委託契約書等において示すこと。

全員賛成（採択）

## 最低制限価格の設定に関する陳情書

社団法人  
長野県建築士事務所協会  
会長 新井典夫

● 公共建築物の設計、工事管理業務を入札により発注する場合には、最低制限価格を発注予定額の85%程度に設定すること（不採択）

## 直轄事業の継続と適正な維持管理、地元建設業への支援を求める陳情書

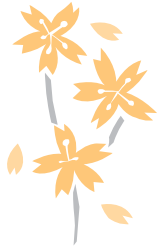
国土交通省告示  
管理職工一オノ北部支部  
執行委員長 土肥和広

● 国民の生命・財産を守る必要な公共事業は引き続き国の責任で実施し、国土交通省の地方出先機関を廃止しないこと。  
● 地震、津波、豪雨、豪雪などに対する防災対策を全面的に見直し、支援体制を拡充すること。

● 道路、河川などの公物管理に必要な予算を増額し住民の安心、安全につながる適正な維持管理を実施すること。

● 地方経済を支えるとともに、災害対応の体制強化のための適切な措置を講ずること。

全員賛成（採択）



# 一部事務組合 議会報告

## 佐久広域連合

### 平成23年 第4回定例会

■ 補正予算5件が提出され一般質問、議案質疑、委員会付記後委員長報告、質疑討論、採択が行われ、会議案原案可決しました。  
■ その他決議1件、意見書2件提出され原案可決しました。

## 佐久水道企業団

### 平成24年 第1回定例会

■ 条例改正一件・水道料金のうち従量料金の一部改正。口径25mm以上について1mにつき15円値下げするものです。  
■ 補正予算1件、新年度予算1件が提出され、いずれも可決しました。

れの議案も原案可決しました。

## 南佐久環境衛生組合

### 平成24年 第1回定例会

■ 条例案2件、補正予算2件、新年度予算2件、その他1件が提出され、いずれの議案も原案可決しました。  
■ 補正予算1件、新年度予算1件が提出され、いずれの議案も原案可決しました。

■ 南佐久環境衛生センター



衛生センター

の廃止によるセンター解体等に伴う臨時的経費の負担割合（南部5カ町村）を定めました。

## 佐久平環境衛生組合

### 平成24年 第1回定例会

■ 補正予算1件、新年度予算1件が提出され、いずれの議案も原案可決しました。



# 平成24年 第1回 臨時議会

平成24年第1回臨時議会が2月2日に開かれました。議案は4件でした。

## 補正予算2件

- 一般会計・支出のみの補正です。内容は都市計画区域設定協議図面の作成委託料の増、高齢者及び中学生以下のインフルエンザ予防接種委託料の減です。

- 介護保険特別会計、支出のみの補正です。内容は、施設介護サービス給付費を減額し、居宅介護サービス計画給付費を増額するものです。

## 条例改正1件

- グループホーム「ほほえみ」の事業に短期入所事業を追加するものです。

## 指定管理者の指定

- 佐久穂町大岳センターを上本郷3区に5年間指定管理者として、指定するものです。

全員賛成で全議案原案可決しました。

## 委員会合同視察

### ◆ 菜の花エコプロジェクト：滋賀県東近江市 ◆ 横川ピコ水力発電所……上伊那郡辰野町 (ミニ水力発電)

2月15、16日に、議会全員で視察研修を実施しました。

一日目は、琵琶湖浄化の運動から広がった「菜の花エコプロジェクト」について

滋賀県東近江市での研修。二日目は、自然エネルギーへの転換を旨とす、ミニ水力発電に取り組み上伊那郡辰野町での研修。

#### ◆ 菜の花エコプロジェクト

1977年琵琶湖水

質浄化のための「石けん使用運動」がこのプロジェクトの始まり。

廃食油を回収し、あわせて石けんを製作。バイオディーゼル燃料化し、公用車に利用。

その後転作田に菜の花を栽培しナタネを収穫、搾油してナタネ油に。

その油は家庭料理や学校給食に使い、搾油時



あいとうエコプラザ「菜の花館」

に出た油かすは肥料に使われます。家庭や学校給食に使われた廃食油は回収し、石けんや燃料にリサイクルします。

この燃料を使って排出される二酸化炭素は、菜の花が成長する時に吸収したもので、大気中の二酸化炭素は増えません。地球温暖化防止につながり、地域内で資源が循環するというもの

です。

このプロジェクトが地球にもたらしたものは大きく、いまや全国にこのような取り組みが広がっています。

佐久穂町の遊休農地もこういった取り組みで復活させ、全国発信したいものです。

#### ◆ 横川ピコ水力発電所

自然エネルギーが注

目されている中、自作の超小型水力発電機を、身近にある農業用水に設置し、落差8m、毎秒4リットルの水で、最大0.3キロワットの発電をしています。

電気工事業をされている倉澤久人氏が開発したものです。この発電装置は、た

てよこ50〜60m程のスペースに設置できる、小型のもので



辰野町横川のピコ水力発電

簡単に設置できるところで、各地で実証試験が行なわれています。

設置するにあたり地権者の同意、水利権の問題、申請手続きの冗雑さと面倒なようですが、法改正で一部手続きが簡略化されたようです。

エネルギーの「地産地消」へ一歩近づいた取り組みです。

# 活動から

## 総務文教常任委員会



統合小中学校建設工事

### 条例改正

- 佐久穂町印鑑の登録及び証明に関する条例
- 町立学校設置条例
- 町営住宅管理条例
- 町消防団員等公務災害補償条例

4 条例の一部改正が、可決されました。

### 平成23年度 補正予算

23年度一般会計補正予算が、全員賛成で可決されました。4,778万6千円の減額であり、支出の主なものは、入所者減による障害福祉サービス給付費<sup>2</sup>、300万円の減、南佐久環境衛生組合、佐久水道組合

への負担金<sup>2</sup>、837万7千円の減であり、その他事業確定によるものです。その他繰越明許費として、統合小中学校整備事業等で2億3,532万円、次年度に繰越しました。基金としては、公共施設等整備基金として7,500万円積立しました。

### 平成24年度 一般会計予算

統合小中学校整備事業15億4,500万円余を含む85億5,000万円の、町政発足以来最大規模の予算が可決成立しました。

小中学校整備事業費予算は、設計委託料、工事管理委託料、本体第一期工事、中学校部分です。これらのうち国庫補助金2億8,000万円余、合併特別債11億2,700万円余、残り1億3,500万

円余は一般財源です。25年度、26年度本体工事27億5,600万円余が継続費として計上されました。



元気な保育園児

### 保育料が改正

子育て支援対策及び人口減少対策の一環として、保護者負担の軽減を図り、多子世帯の子育てを支援するため、本年4月から改訂します。

- 保育料の徴収金額の階層区分を細分化し、階層区分の差を緩和します。
- 3歳以上児の第3子以降の児童の保育料は、全額無料となります。

# 委員会

## 経済福祉常任委員会



## 平成24年度 主な事業

### 農林水産業関係

■ アンテナさくほの特産品開発500万円。

■ 農産物、林産物（きのこ・原木・薪等）放射能測定検査助成金が、検査費用の50%で上限は1万円です。

■ 有害鳥獣被害防止施設1,190万円、駆除報奨金等940万円

■ 農地・水保全管理交付金200万円が主なもので、総額3億2,830万円（前年比3.5%増）です。

### 商工費関係

■ 商品券のプレミアム分3,000万円

■ 八千穂高原水道管布設替1,000万円が主なもので、総額2億4,978万円（前年比4.5%減）です。

### 土木費関係

■ 道路台帳更新1,100万円

■ 高速道路関連事業2億3,310万円

■ 各区道水路普請資材支給道路維持改良事業1億6,750万円が主なもので、総額9億5,955万円（前年比24.6%減）

### 民生費関係

■ 社会福祉関係各種事業は前年並に実施し、一般経費の節減により、前年比14.4%減14億9,492万円です。

まち交佐久穂事業の終了による）です。



おフロに入ります（老健さやか）

### 介護保険料の改正

平成24年度から26年度までの第5期介護保険事業計画を策定しました。

佐久穂町の高齢化率（65歳以上人口が全人口に占める割合）は31.9%であり、およそ3人に1人が高齢者です。

高齢者の健康や生きがいづくり、寝たきりや認知症予防の充実、介護期間の長期化、要介護状態の重度化に対する介護の充実が、求められています。

介護保険料算定にあたり、3年間の保険給付額を見込んで、保険料基準額を月額4,200円から5,000円に上げます。納付保険料は基準額に対し、低所得の方は低い保険料率を、高所得の方は高い保険料率を設定する弾力化を行い、負担能力に応じた保険料を納めていただきます。

# 佐久穂町の自然

山 浦 清



北八ヶ岳、白駒池周辺は以前より、学術的価値の高い樹木群等の保存を目的として、緑の回廊八ヶ岳白駒コメツガ植物群保護地域に指定されています。

さらに二〇〇八年には、日本蘇苔類学会により

日本で七番目に「日本の貴重なコケの森」として認定されました。

そんな環境を守ろうと二〇一〇年六月に、周辺の山小屋四軒に南佐久北部森林組合と一人の方に事務局として加わってもらい、六者で「北八ヶ岳苔の会」を結成しました。

行政と共に、登山道整備（木道設置）や環境美化等を毎年行いながら、こうしたこの環境を守っていただけるのか？ そつだ、この自然



苔の観察会（左上が山浦さん）

を知ってもらえればと思い、去年は周辺の十ヶ所の森にそれぞれの特徴に合わせた「代表的なコケと森」の看板を設置する事が出来ました。

また、我々の顧問でもあ

ります樋口正信先生（国立科学博物館植物研究部、前日本蘇苔類学会会長）や上野健先生（日本蘇苔類学会理事）や竹田謙一先生（信州大学農学部農学博士）を講師として、苔の観察会を

六月と十月に、そして森フェスティバルを九月に行いました。佐久穂町の方もご参加下さいまして、大変熱心にメモをとったり、質問して下さいと、主催した我々もびっくりする程の盛会でした。

今年五月より月に一回講師をお呼びして観察会を行います。さらに五月二十七日（日）には「苔の森開き」の祭典も白駒の池駐車場で、そのあとに無料の観察会を行う予定です。少しでも「苔の森」を知ってもらう手助けができれば幸いです。

皆様のご参加をお待ちしております。詳しくは「苔の会」のホームページを「らん下さい」。

佐久穂町の自然を守り育てていけば、もっととっと佐久穂町は発展していくものと思っております。

## 北八ヶ岳 苔の会

ホームページ

<http://www.kitayatsu.net>

## 閉会中の議員活動 1月～2月

（主なもの）

1月

- 新年賀詞交歓会
- 消防団出初式
- 広報編集調査特別委員会
- 長野県地方自治政策課題研修会
- 県道下仁田佐久穂線県要望
- 学校跡地施設等利用検討委員会講演会
- 郡議長会定例会
- 南佐久環境衛生組合議会視察研修
- 町村議会正副議長、正副常任委員長研修会

2月

- 人権フェスティバル in 佐久穂
- 佐久水道企道団定例会
- 常任委員会合同視察研修
- 学校跡地施設等利用検討委員会
- 佐久平環境衛生組合議会定例会
- 県町村議会議長会定期総会
- 千曲病院経営審議会
- 高速度対策協議会、女性みちの会合同視察

## 編集後記

彼岸はとつくに過ぎたのにまだ寒い。

この異常とも言える寒さが、地球温暖化の現象というから話はややこしい。温暖化は、単に気温の上昇だけでなく、異常気象がその特徴という。この寒さだというのに、北極海の氷は無惨なほど減っている。

「便利さの追求はもう止めよう」と主張する人がいるが、よく分かる。暖房のきいた部屋で、Tシャツ一枚ではしゃいでいる子どもを見て、変だと思っ。

便利さの追求はほとんどにして、不便を受け入れて暮らすことがエコへの道であり、温暖化対策の一つと思うのだが。